

8月	豊川 愛護モニター報告	モニター区間	豊川: 左右岸 吉田大橋～当古橋
			管轄出張所: 豊川出張所
実施日	令和元年9月1日	実施区間	下条橋～当古橋



今朝は、夏休みも終わり、明日から学校も始まる9月1日の日曜日です。河川の美化、川遊びの安全の視点で観察しました。下条橋上にある放水路分流堰前の河原では家族連れがテントを張り水遊びに興じていました。川の真ん中あたりまで入り親子で泳いだりしてはしゃいでいる様子は、とても、微笑ましく感じました。どうやら、ブラジル人の家族らしくポルトガル語が飛び交っていました。周辺を歩きましたが、空のペットボトルが2個、壊れたシュノーケルが一つ捨てられていました。思ったよりも、ゴミは少なく、まずまずマナー良く楽しまれているように感じられました。

堤防から河原へ下りる道沿いにも、遊泳禁止やゴミに関する看板が掲示されていました。遊泳禁止については、豊橋市教育委員会と豊橋河川事務所の連名での呼びかけとなっていますが、罰則も無くなかなか徹底できていないと思われます。上流にはポルトガル語の別の看板もありますが、ここには無く、外国人へのわかりやすい注意喚起や呼びかけの工夫が必要と感じました。



上記左の写真は下条橋の左岸の橋の下です。「あぶない」の看板がある土手の向こうが河原になっており、河原下りる道も無く分け入るには危険です。綱が張ってあるのですが途中で切れていました。不十分な注意喚起で改善が必要と思います。

上記右の写真は担当区間から外れますが、8月24日に江島橋下で近隣のお寺と住民で行われた、「川施餓鬼」の法事です。昨年は豊川上流の新城で、今年はさらに上流の宇連川で水難事故がありました。亡くなった方のご冥福をお祈りします。事故を無くし、楽しく安全に遊べる豊川で居続けられるよう、川を大切にする気持ちを広げていきたいと思います。